

# 企業におけるCSIRT活動と 研究への期待

**DeNA**

株式会社ディー・エヌ・エー  
茂岩 祐樹

# 会社概要

# :DeNA

<b>商号</b>	株式会社ディー・エヌ・エー
<b>本社</b>	東京都渋谷区
<b>創業</b>	1999年3月
<b>事業内容</b>	モバイルを中心としたインターネットサービス
<b>代表</b>	守安 功 (代表取締役社長兼CEO)
<b>創業者</b>	南場 智子 (代表取締役会長)
<b>従業員数</b>	2,475 (全拠点、連結)
<b>株式</b>	東証一部上場 (証券コード：2432) 2015年10月より日経225銘柄
<b>売上収益</b>	1,394億円 (2018年3月期、IFRS)
<b>営業利益</b>	275億円 (2018年3月期、IFRS)



# 自己紹介

茂岩 祐樹

- 株式会社ディー・エヌ・エー
- システム本部セキュリティ部

## 経歴

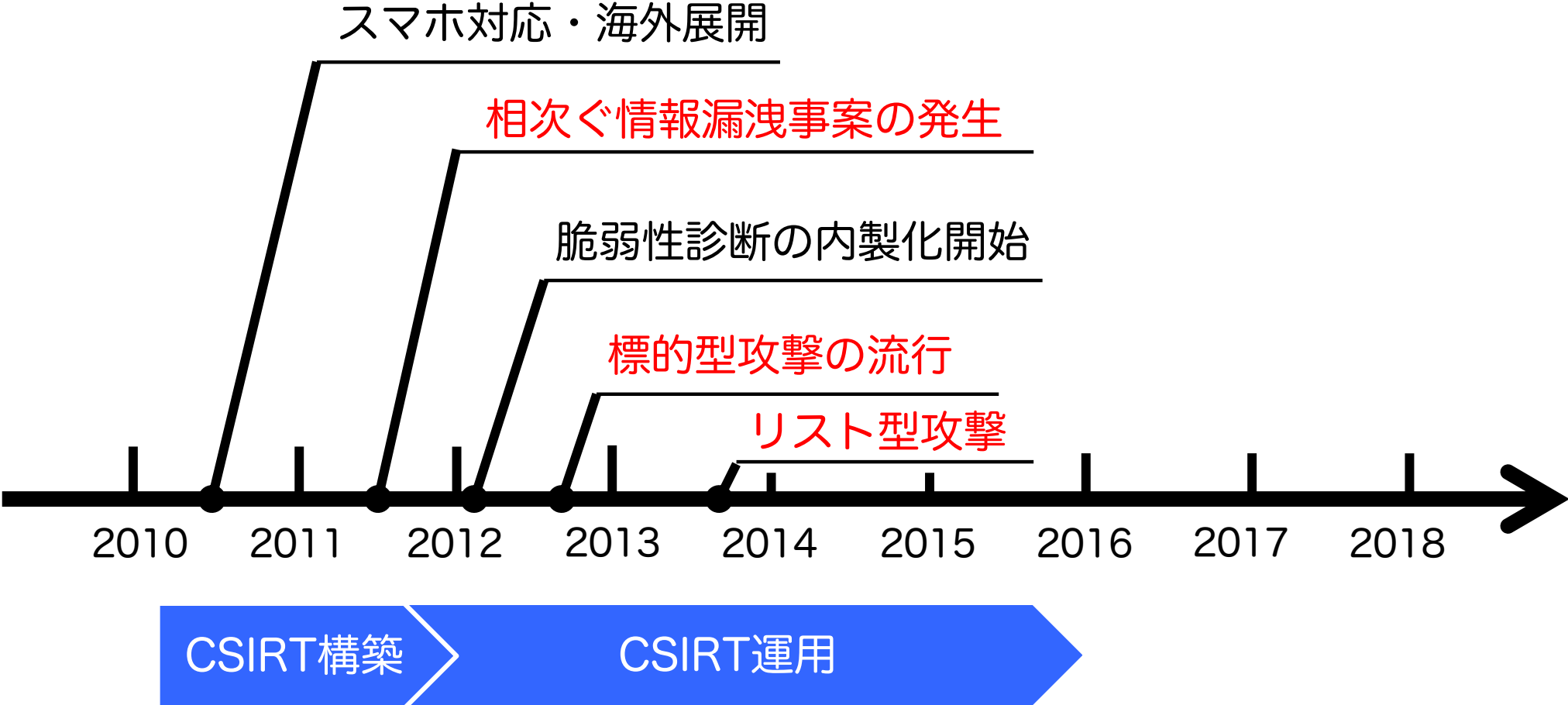
- 日本IBM(1995～1999)
  - ストレージシステムのエンジニア
- DeNA(1999～)
  - IT基盤を統括(1999～2014)
  - セキュリティを統括(2011～)



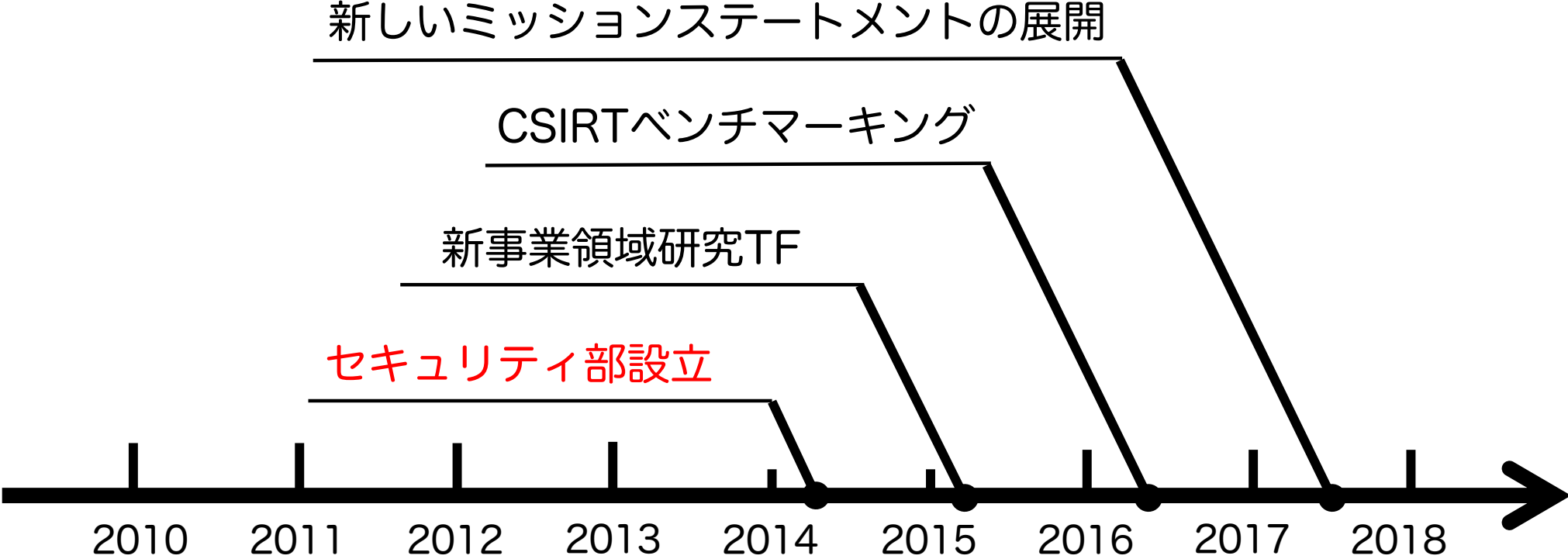
# DeNA CERT概要

- 設立
  - 2011年12月
- 加盟団体
  - NCA(2012年1月)
  - FIRST(2012年11月)
- 組織内CSIRT
- 主な仕事
  - インシデントコーディネーション
  - 社内・対外窓口
  - 教育・啓発
  - 各種セキュリティ戦略の立案・実行

# CSIRTができるプロセスの一例



# CSIRTができるプロセスの一例



セキュリティイベントへの対応 + 組織づくり

# 企業のCSIRTの悩み・課題

- 人材不足！
  - 特に経営・法律のプロトコルがわかる人が少ない
  - 経営指標とリンクさせることが難しい。KPIの設定、その妥当性評価は課題
- それでもCSIRTがある企業はまだマシ。スタート時に周囲の理解を得てリソース(人・モノ・金)を確保することは本当に大変
  - CSIRTができるタイミングは、事故発生か外部の圧力。イベントドリブンで、大きな力が働かないと動きづらい
- どこまでやれば合格なのかわからない
  - 他の会社がどうやってるか？ というのは経営層にとって大きな関心事
  - 法律や監督省庁のガイドラインは結構ありがたい
  - 今はパーソナルなつながりで情報を得ているような状況
- ・ ・ ・ などなど悩みはつきない



## “研究”とのコラボレーションへの期待

### ■ 共同研究

- 企業側に実践の場はある。狙われているシインシデントもある。データもある。一定のお金もある。人・頭脳が足りない

### ■ ベストプラクティス

### ■ 人材育成

- 優秀なセキュリティエンジニアは増えていると実感
- CSIRTを引っ張れる人材はまだ少ない

もっと重なるといいな

